

(参考情報)

ストーマ関連 News 「胃がんを上回り、大腸がんの患者数が男性で初めて1位に」

2015年8月、国立がん研究センターから全国のがん診療連携拠点病院における診療実績の集計結果「院内がん登録 2013年集計報告(※)」が発表されました。それによると、男性は2007年の調査開始以来、初めて「大腸がん」が「胃がん」を上回り、1位となりました。女性は「大腸がん」が「乳がん」に次いで2位となりました。また「大腸がん」は「乳がん」とともに、症例数が前年より約4000例急増していることもわかりました。

全体で見ると、1位は「大腸がん」(9万1530例)、2位は「胃がん」(7万5265例)、3位は「肺がん」(7万3017例)となり、今後もストーマを造設される方が増えることが考えられます。

※拠点病院409施設を対象に、2013年1月1日～12月31日の1年間の診療実績。2007年から調査を開始し、今回で7回目。

◆ ストーマケア情報サイト について

ストーマ保有者はストーマ装具を常に身につけて生活しており、様々な不安や悩みを抱えている方が多くいらっしゃいます。一方、一般の医療関係者の方々もストーマケアを学ぶ機会も多くありません。さらに日常的なストーマの装具交換は医療行為ではないことから、介護関係者も日常にお世話することがありますが、いずれもストーマケアに関する正確な情報を入手するのは簡単ではありませんでした。

『ストーマケア情報サイト』は、ケアに関わる多くの方が正確な情報を体系的に得られるよう開設したものです。

① 医療関係者がわかりやすく解説

13名の認定看護師と1名の医師にご協力いただき、確かな情報を提供することで、安心してお使いいただけるサイトを目指しました。一般向けサイトは、基本的に医療関係者向けと同内容をわかりやすく説明しています。

② オープンな情報で使いやすく

様々な立場やシーンで活用していただくため、イラストや写真を多用し、ケアの手順などは短い動画でわかりやすく伝えています。医療関係者には、院内勉強会のコンテンツや、患者へのインフォームドコンセントなどにもお使いいただけます。

【サイト編集協力】株式会社照林社

【サイト運営会社】アルケア株式会社



(↑動画で「ストーマ装具の使い方」を解説)

◆ 用語解説

ストーマ(人工肛門・人工膀胱)とは?

ストーマとは、手術により大腸や小腸などの消化管や、尿管などを体の外に誘導して造った、便や尿の出口(排泄孔)のことです。ストーマを造設すると、便意や尿意はなくなり、自分の意思とは関係なく便や尿がストーマから排泄されます。そのため、便やガス・尿を管理するためにストーマ装具を常に貼付することが必要となります。

ストーマ保有者とは?

ストーマ保有者は、ストーマを造設した方のことです。

ストーマ装具を腹部に貼り、装具にたまった排泄物を処理し、定期的に装具を貼り替えるというケアを日常的に行う必要があります。国内のストーマ保有者はおよそ18～20万人いるといわれています(自社調べ)。